AI エデュケーションフューチャーコンテスト
～「未来の〇〇」を生み出そう!～
学園祭で子ども・大学生・現職の創造的交流

開催日時：2024 年 11 月 9 日(土)　13:30-14:30
場　　所：兵庫教育大学 共通講義棟 1 階 102,107
参 加 者：小学生、学部生（関学生含む）、大学院生、現職教員　計約 100 名
Project リーダー：黒田一之(障害科学コース・院生)
担当教員：森山潤教授、井澤信三教授、吉水裕也副学長

嬉望祭において「AI エデュケーションフューチャーコンテスト」を開催しました。本イベントは、子ども・大学生・大学院生・現職教員が一堂に会し、生成 AI を活用した創造的な交流を目指して実施しました。

事前準備として 2 時間の研修を実施し、第 1 時では生成 AI の基本的な仕組みと留意点を学びました。第 2 時では、子どもとの関わり方について学生同士でマイクロティーチングを実施し、現職教員から実践的なフィードバックを受けることで、指導力の向上を図りました。

コンテスト当日は、大学生と子どもたちがペアとなり、「未来の〇〇」をテーマに画像生成 AI を活用した創作活動を行いました。「未来の公園」「未来のお菓子」など、子どもたちの豊かな発想を大学生が丁寧に引き出し、それを画像として具現化していく過程で、活発な対話と創造的な学びが生まれました。

また同時間帯には、別会場で VR ゴーグル体験会を実施し、子どもたちや大学生、保護者の方々が最先端テクノロジーに触れる機会を設けました。

生成 AI コンテストの様子

VR ゴーグル体験の様子

本コンテストの特徴は、優劣を競うのではなく、参加者全員の良さを認め合うことに重点を置いたことです。大学生は子ども一人ひとりのアイデアと努力を評価し、オリジナルの表彰状を作成して授与しました。さらに、現職教員が大学生の子どもたちへの関わり方についてフィードバックを行い、大学生にも表彰状を贈呈しました。この取り組みを通じて、参加者は生成 AI の基礎知識と実践的な活用方法を学ぶだけでなく、世代を超えた相互理解と学び合いを実現することができました。参加者からは「とても楽しかった」「教育の未来が大きく変わるのではないか」という期待に満ちた感想が寄せられました。